

C&A

アートファクトリー
ストーリー

エバレット・ケネディ・ブラウン写真集『Umui』

発行人の高江洲禮子さんは、沖縄の芸術・文化支援活動を続けておられ、沖縄復帰50年の2022年、町おこしのために『Umui』を発行されました。テーマは「琉球の祈り」。沖縄の精神文化を受け継ぐ人々の魂の叫び、内なる想いをどこまで表現できるかという湿板写真家エバレットさんの挑戦に、私たちもモノクロ印刷技術で参加させていただきました。

制作エピソード

【統括窓口】2021年、福岡県のお客様からの依頼で本づくりをさせていただいた際、文中に写真を載せていたのがエバレットさんでした。このご縁で今回の写真集をお引き受けしました。ダブルトーンのテスト、色校正、印刷立ち合いと順調に進行。扉には沖縄由来の和紙「月桃紙」、「継ぎ表紙」を採用し、本文紙に適した生成りの「綴じ糸」までこだわった当社会心の作品となりました。

プリンティングディレクター 田澤孝



【レタッチ】色校では「顔にメリハリを」「若肌を際立たせる」など、細部に渡ってご指示をいただきました。赤字だけでは掴みにくい微妙なさじ加減を白谷さんと対話しながら自分のなかに落とし込み、画像を仕上げていきました。一点ずつ指示内容と照らし、すべて調整した後、さらに時間を置いてから数回見直して本刷りに入りました。作者の意図を汲み取り、答えを探りながらの作業のため、とても神経を使います。

プリプレスディレクター 笹山義浩



定価 7,000 円(税込)
※著者サイン、シリアルナンバー入り
博進堂 Yahoo 店でお求めいただけます。

Umui (ウマイ)

撮影文 | エバレット・ケネディ・ブラウン
デザイン | 白谷敏夫
発行 | サローネ フォンタナ
印刷 | 株式会社博進堂
製本 | 株式会社渋谷文泉閣
加工 | 箔押し(継ぎ表紙)、OPニス
オフセット印刷(ダブルトーン: HB タイプ)

使用紙 |

表紙 | ワールドクロス ネオン紺
ヴァンヌーボ V ナチュラル 菊判 73kg
見返し | タント N-71 (青) 四六判 100kg
とびら | 月桃紙 四六判 34.4kg
本文 | ヴァンヌーボ V ナチュラル 菊判 104kg
仕様 | 糸かがり上製 220×215mm 112 ページ

テクニカルディレクター 田部雅直



【印刷】今回のお仕事が始まる前、エバレットさんの過去の作品や論文を調べました。湿板写真の雰囲気が好きでもっと拝見したいと思ったのが第一印象です。その後、ご本人とお会いし、掲載写真を見たら、仕上がりイメージがフツと浮かんできました。そのため、今回の印刷に迷いはなかったです。モノクロの印刷表現は、粘りに粘って求めると、ある一線を越えたとき、黒のなかに色が見えてくる瞬間があります。そこを表現できるのは当社の強みです。

写真集の仕上がりはいかがでしたか？
エバレット・ケネディ・ブラウン様より
博進堂の「日本」美しいモノクロ印刷を」という宣言は、10年ほど前から知っており、いつか博進堂の技術者と組んで、写真集を作りたいと思っていた。なぜかという、湿板写真の表現を長年追求している私は、ガラスネガの独特な雰囲気印刷物で再現することに苦しんでいたからです。

今回の写真集『Umui』の写真は、一枚一枚のトーンとコントラストを見事に表現できました。今後の写真集も、博進堂に任せることを決めました。

●エバレット・ケネディ・ブラウン：幕末のカメラを使い、現代の時間や個人の存在を超越した日本の深層文化を探究。その作品は国内外のマスメディアで紹介され、美術館に収蔵される。文化庁長官表彰被表彰者。

白谷敏夫様(アートディレクター)より
白黒写真はカラー写真と比べて圧倒的に情報が少ない分、感覚的な表現が多彩に込められる芸術的な側面を持っています。そのため写真家の想いを印刷によって再現するには繊細な感性と技術力が問われます。今回博進堂の長年培ってきた技術と写真を解釈する確かな目によって、長年準備してきたプロジェクト写真集『Umui』のゴールが素晴らしい形に仕上がったことに感謝しています。

●白谷敏夫：写真集のデザインの第一線として、長年、活躍を続ける。今日では世の定番となっている「ムーンカレンダー」も代表作のひとつである。

皆さまのお声をお待ちしています！



はくしんどう時間

「はくしんどう時間」は
博進堂の「今」をお届けする
ニュースレターです。

もくじ

- ・エバレット・ケネディ・ブラウン
写真集『Umui』
- ・連載あるばむステーション
- ・産業教育観光・修学旅行
- ・ゆく年くる年
- ・行ってみたい神社
- ・編集後記

撮影：畑中 舞



実は全国日本一の神社数を誇っている新潟県！御朱印もさることながら、神社ならではの素敵な行事もあったりと、知れば知るほど魅力がたくさん。参拝はもちろん、パワーをもらいに一度は行ってみたい個人的ベスト3を紹介します。



白山神社 新潟市中央区
夏の七夕風鈴祭りで涼やかな音色に癒されたいです。



彌彦神社 西蒲原郡
深い社の境内。なんと四万坪！秋は奥に広がるもみじ谷のライトアップも圧巻。



宝徳稲荷大社 長岡市
朱塗りがなんとも鮮やかな神社。五色ろうそくでの参拝が有名みたい。

編集後記

今年も楽しいニューズレターをお届けできるようがんばります☆みなさまにとっての2023年が、これまでをぴよーんと飛び越えるほど良い一年となりますように🍀

今回のテーマは「2022HAPPYな出来事」!

たくさんの出会いに恵まれたこと！ひとつの出会いから、また新しいつながりが生まれ、大きな気づきと学び可能性が広がった2022年に感謝です。(りりあん)

家族旅行に行けたこと。少しリッチな温泉旅館に宿泊、萤にも出会えた！両親を連れていけたのもよかったな。(うちだ)

半年間受講したデザイン書道の講座を、皆勤賞で修了することができました！良い仕事ができるようますます精進します。(れい)

運動を始めたことで心身共にエネルギーに過ごせたこと！そこから新しい繋がりもありHAPPYな2022年でした。(まいまい)



末広がり縁起物の傘に願いを込めて。皆様にとって幸多き年でありますように。制作部 畑中 舞



はくしんどう時間 vol.11
発行：株式会社 博進堂
TEL: 025-274-7755
発行月：2023年1月
題 字：小笠原 麗(アルバム営業)

博進堂年間スケジュール 2022 ▶▶▶▶ ゆく年くる年 ▶▶▶▶ 2023

元氣通信・はくしんどう時間発行
(新年、春、夏、秋)



2022MBO 発表

新入社員研修
社員キャンパス開催(年内)
5S 活動再開
NIIGATA 産業教育観光デザイン会議発足
新潟日報主催「春航祭」参加

就業規則改訂

PHOTO NEXT 2022 出展(横浜)
=あるばむステーション Ver.1 発表
弊社ホームページリニューアル

アルバムゼミナール 2022 開催(東京)
修学旅行誘致
「便蔵さま」商標登録
TOC 研修開催
BCP 事業計画策定
防災協定締結



アルバムゼミナール 2022 開催(仙台・新潟)
修学旅行誘致
ラッカープランセミナー開催

マール機導入、背固め機改修
修学旅行誘致
Pi-club カレンダー 2023 販売開始

Open ART FACTORY 2022 開催
OAF2022 特別セミナー
写真整理アドバイザー研修
一人一研究発表大会開催
修学旅行誘致
季節採用活動



ジェットプレスIII型導入、ニスコーター増設
プライバシーマーク更新

みんなの写真フェスティバル出展(東京)
創立記念日

1月

元氣通信・はくしんどう時間発行
(新年、春、夏、秋)
定期採用活動スタート
前部門システム、ソフトへ投資

2月

3月

2023MBO 発表
SDGs レポート公開

4月

新入社員研修
hakushindo CAMPUS2023 開催(年内)
5S 活動スタート
就業規則改訂
東区産業教育観光デザイン会議



5月

6月

弊社ホームページリニューアル
PHOTO NEXT 2023 出展(横浜)
=あるばむステーション Ver.2 発表

7月

アルバムゼミナール 2023 開催
TOC 研修開催
修学旅行誘致
ジェットプレスIII型オープン展示会

8月

アルバムゼミナール 2023 開催
ラッカープランセミナー開催
FSC 取得

9月

Pi-club カレンダー 2024 販売開始
(便蔵さま 30 周年)

10月

Open ART FACTORY 2023 開催
一人一研究発表大会開催
季節採用活動
TOKYO ART BOOK FAIR 出展(東京)

11月

12月

みんなの写真フェスティバル出展(東京)
創立記念日



▲画面上で指示の入力ができてそのまま送信できます

「あるばむ編集教室」は、ペーパーレス化から同時且つ双方方向での運用が可能となり、お客様・先生方の「生産性」が劇的に向上します。これまでの「Web 編集教室」では、【編集完了】(当社サーバー内)↓校正紙出力↓学校へお届け↓先生の確認・指示書き↓引き取り↓お客様の確認 指示↓封入↓(輸送)↓当社へ送付の工程数が、即時データ共有の実現により、【編集完了】(当社サーバー経由)⇄学校(PC)先生の確認・指示入力↓校了」と大幅短縮されます。一度ご利用いただければ、もう元には戻りません。ぜひお試しください！ 常務取締役 長井伸裕

産業教育観光の取り組みと修学旅行受け入れ

コロナウイルスの影響を受け、2022年は県またぎの修学旅行ではなく、県内で修学旅行を実施する傾向が見受けられました。博進堂では上越市、糸魚川市の小中合わせて5校の見学を受け入れさせていただきました。定番のプログラムとして工場見学・手製本体験でオリジナルのメモ帳づくりを行います。最近ではデジタル化や紙離れも進んでいます。本に親しんでいただき、あらためてその魅力と価値を感じてもらえたら嬉しいです。今後は行政や大学機関と連携し、新潟市東区の企業をPRする活動につなげていきます。 専務取締役 清水隆太郎

